

# 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 中長期計画（2026-2035）－総表－

## 将来ビジョン

大学淘汰の時代を迎えて、新たな教育分野や教育方法を取り入れながら、あらゆる学生が成長実感を持つことのできる学習者本位の教育への転換が求められている。建学の精神でもある他者への共感と他者との協働を旨とする聖徳太子の「和の精神」を大事にしながら、地域社会の課題に主体的に関わりつつ、さまざまな分野のエッセンシャルワーカーや地域で活躍する人材育成に力を入れた教育研究活動を展開していく。

### 教育に関する目標

大きく変化する社会において、課題を発見し「協働力」と「実践力」をもって解決できる人材を輩出するため、学習者本位の教育を促進する。

### 中目標

1. 社会の変化に対応した教育研究組織及びカリキュラムの展開
2. 大学での学びの基礎を築く教育プログラムの改善
3. 産学官連携による教育の充実
4. 副専攻プログラムの開発・導入
5. グローバル人材養成に資する教育の展開

### 研究に関する目標

日々変化する社会の要請を受けとめて、基礎と応用の両面で学術的に価値のある研究の充実及び公開を促進する。

### 中目標

1. 研究力の強化
2. 研究助成の充実
3. 外部研究資金の獲得強化
4. 学術研究成果の公表促進

### 社会・地域貢献に関する目標

地域の知の拠点として、地域社会との共創体制を構築しつつ、地域の発展に寄与するとともに学生の成長を促す。

### 中目標

1. 地域連携プラットフォームの構築
2. 学生の成長を促す地域連携活動の促進
3. 専門的知見に基づく社会貢献

### 学生支援に関する目標

「個」を尊重し、孤立なき相互扶助の中で「自己実現」を果たすことのできる学生生活の環境を確立する。

### 中目標

1. 学生本位の経済支援方策の充実
2. 多様な学生の支援体制の充実
3. 学内コミュニティの支援強化
4. キャリア教育による職業観の醸成
5. 多様な進路に対応したキャリア支援の充実

### 大学運営に関する目標

経営の高度化と大学の持つ魅力の最大化により、選ばれ成長する大学であり続ける。

### 中目標

1. 学生の主体的・自律的な学びを支えるキャンパスの施設整備
2. 教育研究の活性化に資する中長期的な人事戦略の策定
3. 大学DXの計画的推進
4. 国際化の推進
5. IRを強化しエビデンスに基づく大学運営を推進
6. 財政基盤の強化
7. 国内外へ大学の魅力の発信
8. ステークホルダーとの関係性を踏まえた学生募集力の強化